

 評価のポイントCL-新人.リーダーシップとマネジメント能力
[89-新人] 暴言・暴力・ハラスメントへの対応方法の基本（相談）

1. 以下の事例から、どの部分が、パワハラ3項目のうちどれに該当するか話ってください。

<事例>

初めての手術出しです。On-callで待機していましたが、20分後に手術室搬入の連絡が来ました。あなたは、ペアの主任と手術出しをします。初めてでしたので、主任と確認をしながら手術出しを進めていました。搬入時間に遅れそうになったため「あー、ごめん、時間がないからあとは私がやるから、あなたは他の患者さんの対応してて」と言われ、主任が手術出しをしてくれました。その後、手術出しについて、復習をたく主任に相談しても、「今は忙しいから今度の機会ね」と言われ、なかなか手術出しの担当業務を入れてくれません。

その後、受け持ち患者は、同じ新人同士よりも少なく割り振られるようになりました。

日に日に、何だか申し訳ない気持ちになり、仕事を休んでしまうようになりました。

2. この出来事を誰に相談することが適切でしょうか。

主任という立場は、優越的な関係に該当する。手術出しを確認しながら進めていたところ、主任が手術出しの患者さんを引き継いだことは、仕事を横取りされたと感じるかもしれないが、業務上必要な判断であったためハラスメント行為には該当しない。その後、主任という立場上、部下が成長するために手術出しの業務を受け持てるように配慮する必要はあったが、手術出しを担当したいというあなたの希望を調整してくれなかった。受け持ち患者さんが他の新人よりも少なく割り当てられるようになったのは、業務上相当な範囲を超えたもの（過小要求）となり、ハラスメント行為に該当する。結果、精神的苦痛を受けて仕事を遂行することが困難となったので、ハラスメント行為に該当する。主任からのパワハラであったので、相談は師長、または院内か外部の相談窓口へ相談することが適当である。